

令和7年度町内会役員向け講座

**これからの町内会運営に向けた
見直しと人材発掘**
～サポーター制度とアンケート実施の手法～

2025年12月18日



酒本 宏・松田沙織

KITABA

1500以上の町内会・自治会の皆さんと意見交換

酒本 宏 (さけもと ひろし)

- 株式会社KITABA 代表取締役  KITABA
DESIGN & MANAGEMENT
- 技術士 (都市及び地方計画部門・総合監理部門)
- 北海道大学工学部非常勤講師 (コミュニティデザイン)
- 北海学園大学非常勤講師
- 札幌市 まちづくりセンターアドバイザー
- 札幌市内の町内会の総務部長

プロジェクト(市民自治・コミュニティデザイン関連のみ)

- 2005年 札幌市市民活動促進条例策定支援(市民まちづくり活動促進条例)
- 2012年 地域力強化に向けた総合サポート事業企画運営業務
- 2013年 町内会による加入促進活動支援事業企画運営
- 2014年 ~札幌市、仙台市や函館市、千歳市、上富良野町、滝川市、砂川市などで町内会活性化関連の講演などを多数
- 2020年 ~札幌市町内会アドバイザー派遣業務
- 2022年 仙台市、栃木県宇都宮市、砂川市、余市町、斜里町などで講演・ワークショップ
- 2023年 久留米市、堺市、川崎市、仙台市、石巻市、盛岡市などで講演・ワークショップ
札幌市まちづくりセンター所長研修、大阪市職員研修、函館市職員研修
- 2024年 住宅開発・建築等における町内会加入促進アドバイザー業務及びPR強化業務
横浜市都筑スタイル 集合型コンサルティング運営業務委託
北九州市、加古川市、仙台市、戸田市、石巻市、盛岡市など講演・ワークショップ
札幌市まちづくりセンター所長研修、大阪市職員研修、函館市職員研修

著書

- 道の駅／地域産業振興と交流拠点 編集・共著
- 「集落営農」／農山村の未来を拓く 共著
- 「ご当地ラーメン」の地域ブランド戦略 共著
- 「エコタウン」が地域ブランドになる時代 共著
- 農産物直売所／それは地域との「出会いの場」共著
- 「村」の集落ビジネス 中山間地域の自立と産業化 共著 など

松田 沙織(まつだ さおり)

- 株式会社KITABA マネージャー
- 札幌市をはじめ、道内外の自治体における地域コミュニティ運営、活性化に携わる。
- 札幌市や、砂川市、北広島市、八戸市などで町内会における若い世代の参画やLINE等を活用した町内会のデジタル化をテーマにした講演を実施、また千歳市、仙台市、宇都宮市、戸田市などで地域コミュニティをテーマにしたワークショップを運営。
- 子育て世代、働き世代との座談会やワークショップなどを通じ、特に若い世代が参画しやすい町内会運営やこれからの地域コミュニティ運営などについて取り組む。

今日の話題

1. 地域コミュニティを取り巻く環境と町内会の現状
2. 多様な住民が関われる工夫
3. アンケートによる人材発掘



1. 地域コミュニティを取り巻く環境と 町内会の現状

(1) 町内会を取り巻く環境が多様化している



(2) 地域コミュニティの中心的組織の町内会

増える地域コミュニティの課題

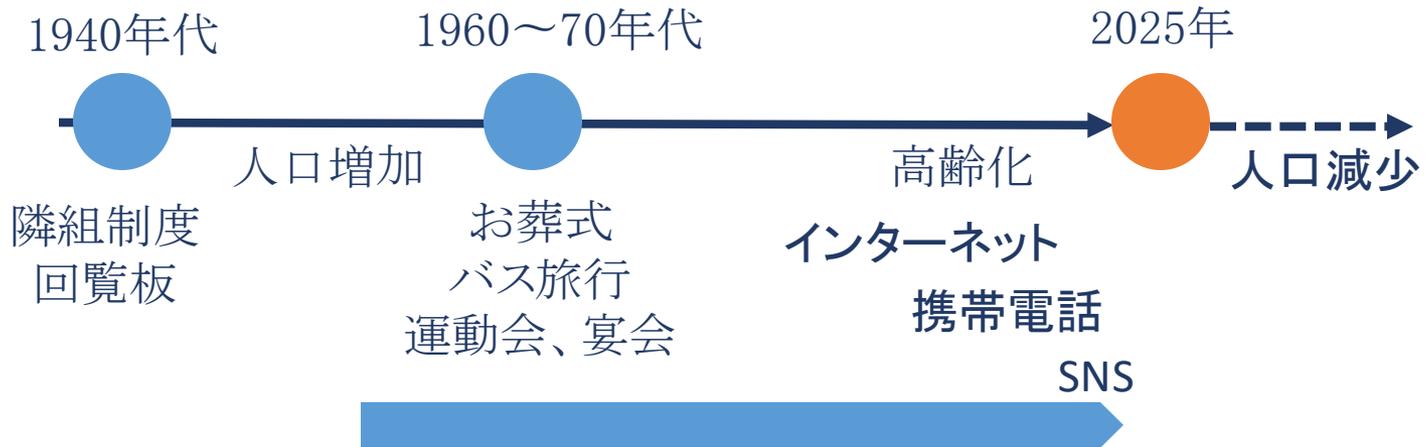


一方地域コミュニティの中心である町内会組織は
加入率の低下と担い手不足により運営が難しくなっている

加入率の低下

担い手不足

(3) 町内会運営は大きく変わっていない



町内会の運営内容は大きく変わっていない

町内会役員
60代後半・70代・80代



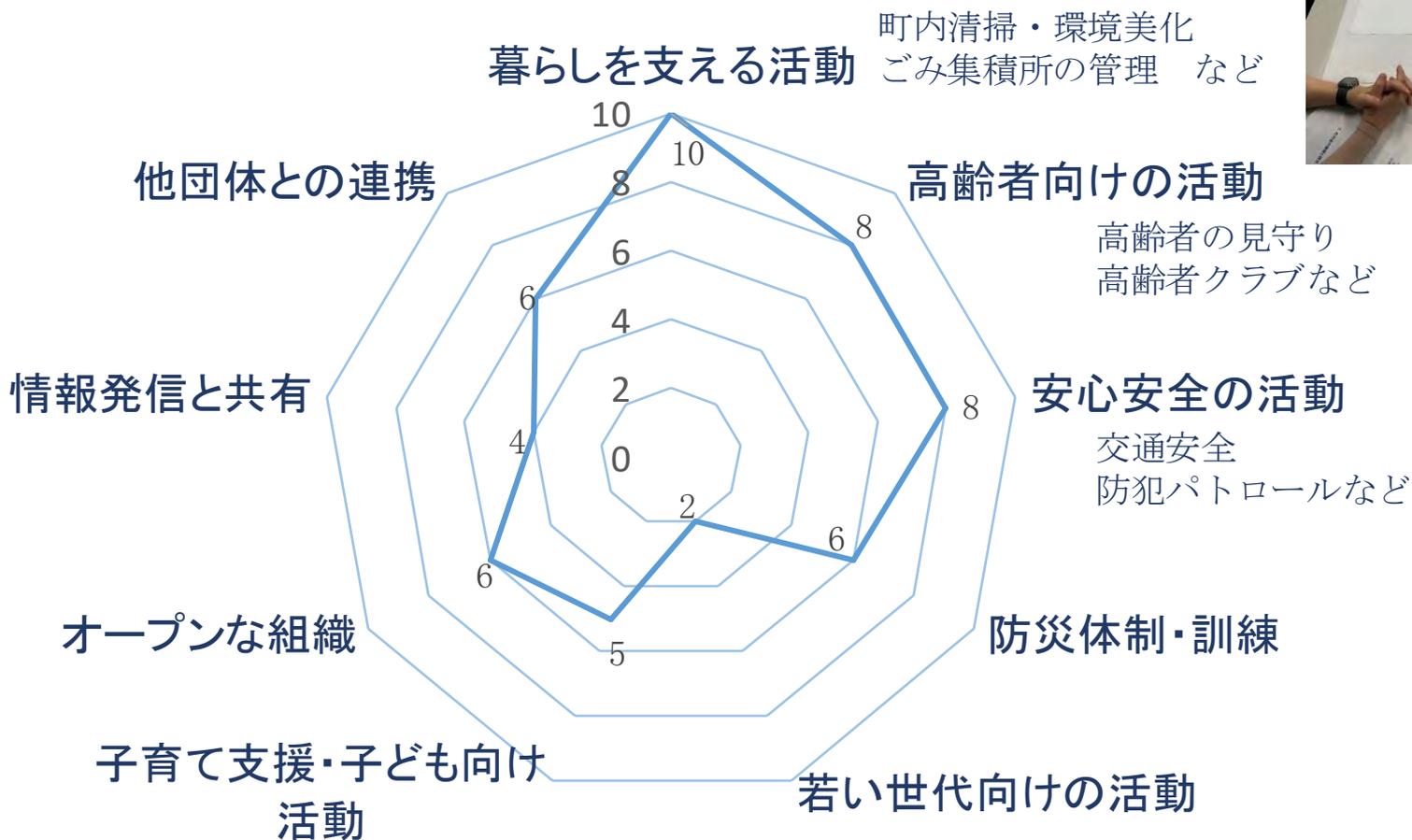
KITABA

主な行事

- 運動会
- お祭り
- 忘年会・新年会
- バス旅行
- 高齢者クラブ
- 健康イベント
- 回覧板・電話

(4) 町内会の活動を見直す必要性がある

○全国での町内会・自治会ワークショップから
現状の町内会活動で重視しているもの



(5) 地域コミュニティへのニーズは多様化している

育児中の住民



- 子育て中は孤独になりがち
- コミュニティのなかで子育てのアドバイスがあると良い
- 情報はInstagram、LINEで欲しい

子育て世代



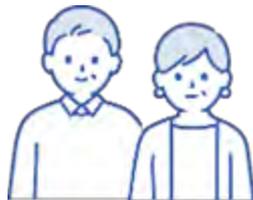
- 子ども向けイベントがあるとよい
- 多世代交流があるとよい
- 地域食堂などがあると助かる
- 子ども向けのクリスマス会などは手伝える
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

若い世代



- 孤独を感じている
- 適度な人のつながりは必要
- コミュニティカフェなどが欲しい
- お祭りは楽しみにしている
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

高齢者



- 健康イベント、カラオケ会を開催して欲しい
- 祭りは欠かさないし、日帰り旅行もやって欲しい
- 情報は紙の回覧板もあった方が安心

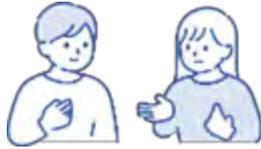
外国人



- 町内会を知らない
- 地域コミュニティのルールを教えて欲しい
- 地域コミュニティの方々ともっと交流したい
- わかるように情報提供してほしい

○中学生と高校生の地域に対するニーズ

中学生
高校生



- 友だちとおしゃべりできる場所が欲しい
- 家の近くで気分を変えて勉強できる場所があると良い
- 地域の情報はInstagram、TikTokで欲しい



(6)これから町内会を取り巻く環境はさらに大きく変化

町内会運営の課題

担い手不足
加入率の低下

現在の
自治会

環境美化
高齢者対策
子育て支援
安心安全
災害対応
孤独

自治会

取り巻く環境の変化

人口減少
地域住民の高齢化(高齢者世帯の増加)
世帯数の減少に伴う空き家の出現 など

5年～10年先の
地域コミュニティ運営

ここを見据えて
町内会の運営を行う



(7)これからの町内会のイメージ

- これからの町内会は、担い手不足のなか、将来的な人口減少・高齢化を考慮し、『多世代による運営』を早急に進めることが大切です。
- 同時に役員が誰かが抜けても機能が止まらない『分散型の運営』にする。



高齢者の見守りや
子育ての支援は
できます



Instagramの
情報発信やります
できることはお手伝いします



普段は仕事があるので
あまり手伝えないけど、
子どものイベントの企画
や手伝いはやります

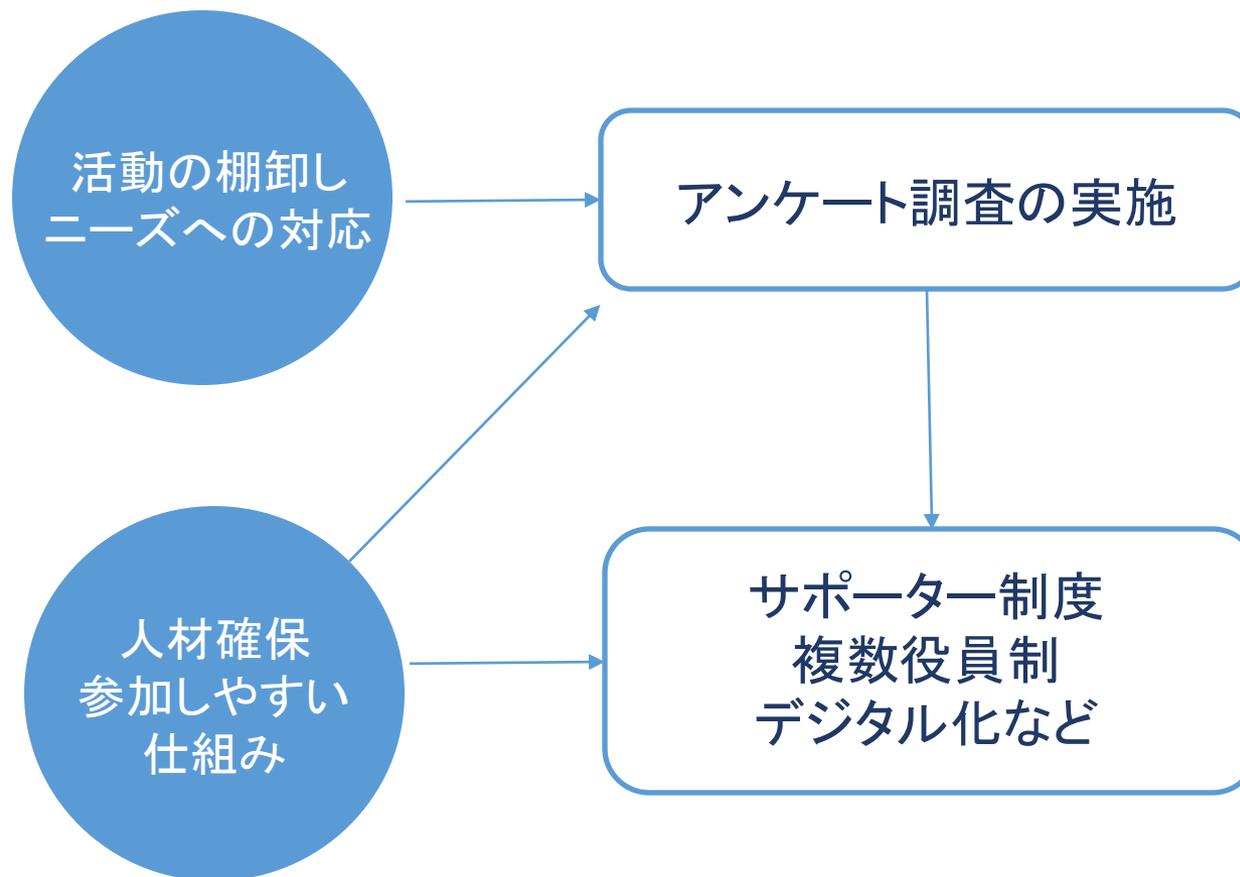


町内会の会計や
回覧板の配布はできます



清掃活動やお祭りの
手伝いはできます

(8) 求められる取り組み

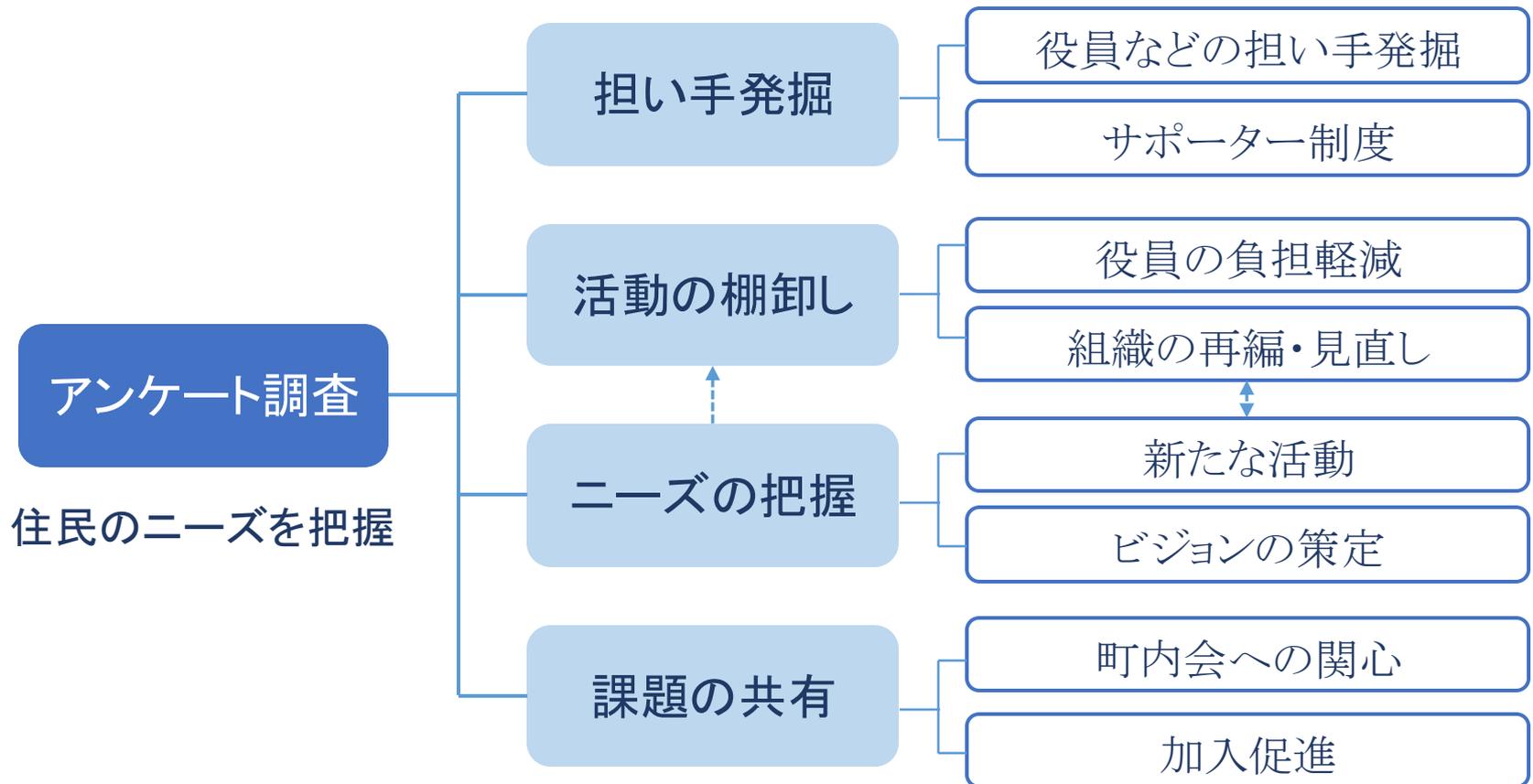


2. アンケートによる ニーズの把握と人材発掘

(1) アンケート調査によるニーズの把握と人材発掘

● アンケートの実施支援

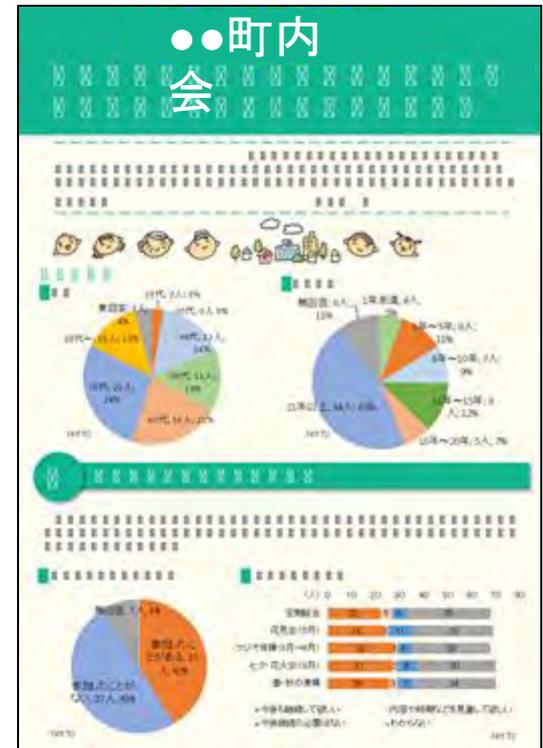
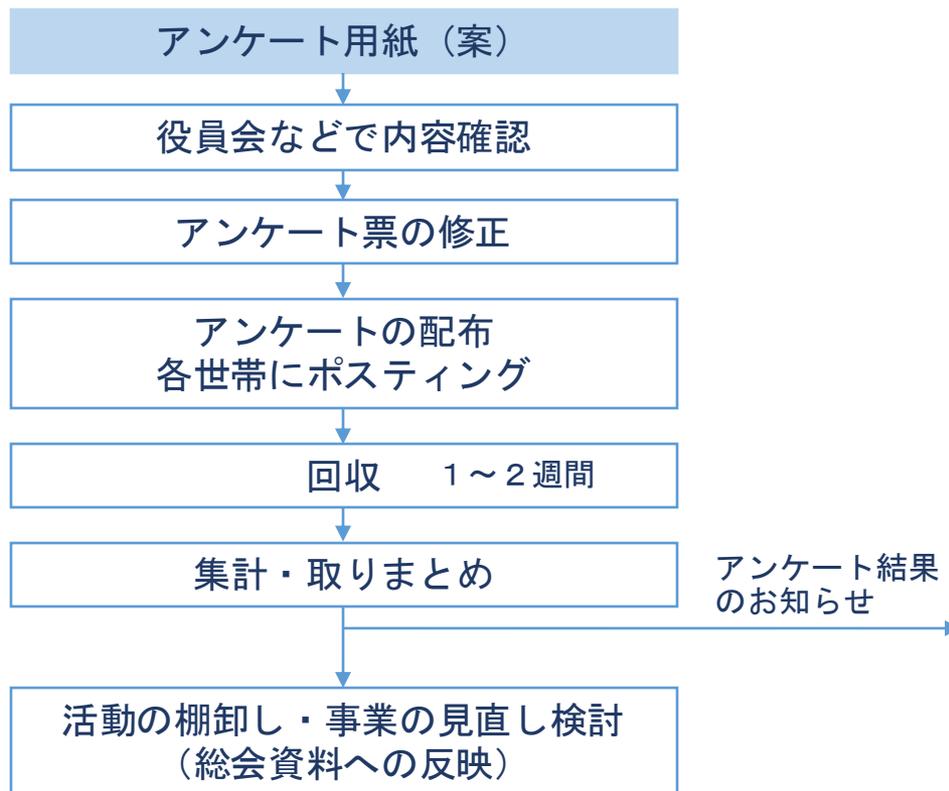
- アンケートで住民ニーズの把握と人材発掘を行います。



●アンケート調査の進め方

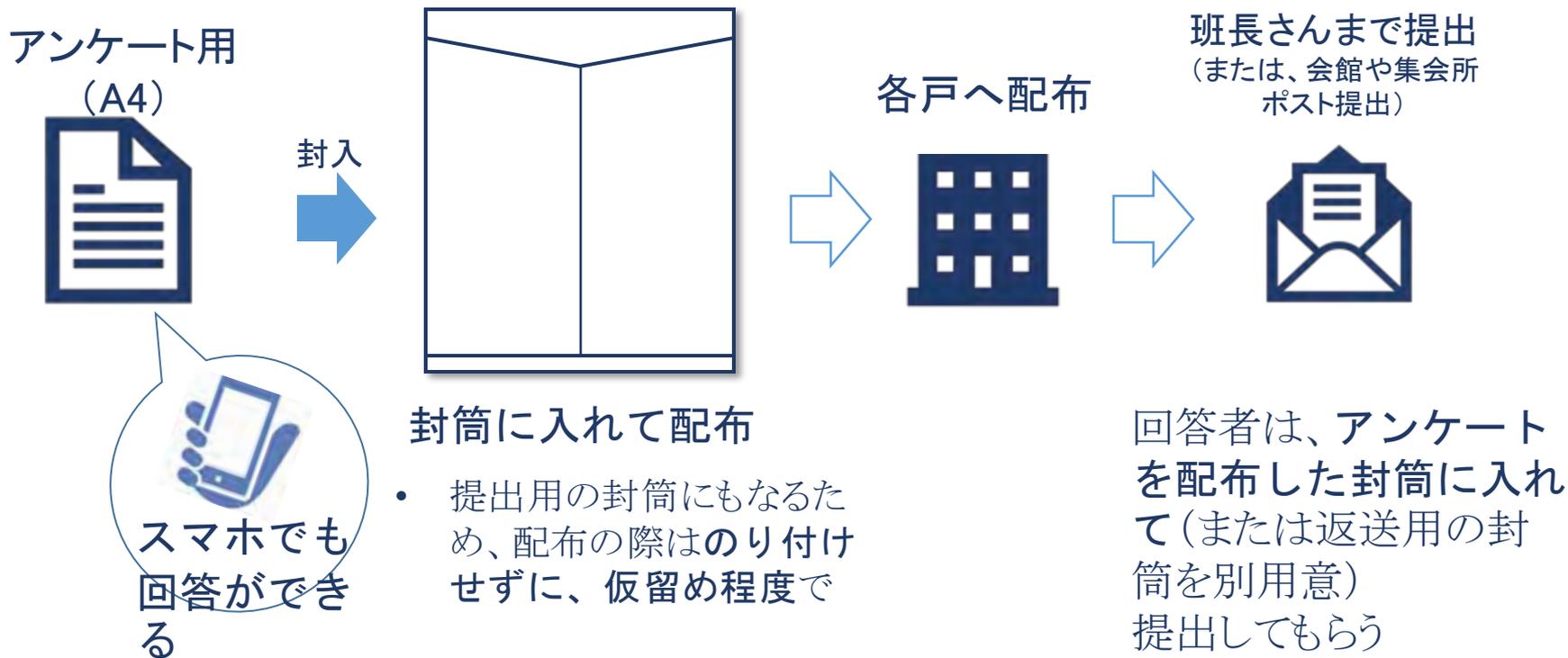
アンケートの回収率を高める方法

- アンケート配布は、班長さんなどが各戸に配布する方法や、デジタルを活用した方法が想定される。
- アンケートの回収は、回答したアンケート用紙を封筒に封入して班長さんのところに持ってきてもらうと、回収率が高くなる。



アンケート調査の配布物

- 個人情報に関わる書類となるため、封筒に入れて配ることが必要となる。
アンケート用紙、案内文
封筒(提出してもらった時にもご使用いただく)
- 町内会・自治会の方でご用意していただく。



●アンケート票の作成

①アンケートの目的

- アンケートを実施する目的は、町内会が抱える課題の共有、住民ニーズの把握、人材の発掘、課題に対する意見など様々。
- アンケートの設問を検討するために目的を整理することが必要。

②アンケート票(調査票)の作成

- 目的からアンケートの設問と設問に対する選択肢を検討する。
- アンケート用紙は、4～5ページを目処に作成する。

想定されるアンケートの設問

- 町内会の会員の属性など(年代、性別、世帯の構成など)
- 参加したことのある活動
- 今後必要だと思われる活動
- 希望する情報発信方法(回覧板、掲示板、メール、SNSなど)
- 担い手不足に対する会員の意見・意向
- 町内会組織運営への参加の意識(人材の発掘)
- 自由意見

(2) アンケート例

アンケートの案内文の作成

自治会の課題を明記

スマートフォンで回答できるようにすることで回答率を高めることができる

アンケートの実施に当たっては、アンケートの目的、共有したい課題、個人情報取り扱いを明記した「アンケート協力依頼文」が必要です。

〇〇町内会アンケートご協力のお願い

令和〇年〇月〇日

町内会の皆さまへ

平素から町内会活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

〇〇町内会は、高齢化が進み、町内会役員や班長の担い手不足が大きな課題となっています。今後、町内会の役員不足によりこれまで通りの活動が難しくなることも想定されます。また、町内会のひとつのつながりが弱くなりつつあり、災害時における助け合いなどが懸念されつつあります。

そこで、皆さまに町内会の課題を知っていただきながら、ご意見を伺いたくアンケートを実施させて頂くこととなりました。

アンケート結果につきましては、皆さまにお知らせいたします。

ご理解の上、ご協力のほどよろしくお願い致します。

なお、このアンケートは原則として無記名で行い、**個人情報保護に十分配慮して取り扱いを行います。**

■〇〇町内会の課題

- 高齢化に伴い役員や班長の担い手が不足している
- 顔の見える関係性が弱く災害時など助け合いが難しい
- 町内会で負担している排雪費が赤字となっている

回答したアンケートは、本アンケートが入っていた封筒に入れて、●月●日

(●)番まで班長宅のポストまで届出をお願いいたします。

右のQRコードからもアンケートに回答いただけます。

お問い合わせ先

〇〇町内会 会長 電話：090-●●●●-●●●● ※サンプル



アンケート票(サンプル)

回答者の世代も
解るようにする

■アンケートのサンプル

問1 今後の活動・事業を考えたときの参考にするためにお聞きします。
ご家族構成について教えてください。(当てはまるところに人数を記入)
また、回答者さまの世代を右の()のところに○をつけてください。

回答者さまの世代

- | | | | |
|-------|------|------|-----|
| ①0～9歳 | 男(名) | 女(名) | () |
| ②10代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ③20代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ④30代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑤40代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑥50代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑦60代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑧70代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑨80代～ | 男(名) | 女(名) | () |

問2 居住年数は何年ですか？(当てはまるところ1つに○をつけてください)

- ①1年未満 ②1～5年 ③5～10年 ④10年～15年
⑤11年～20年 ⑥20年以上

問3-A ここ5年以内に、町内会の活動や行事に参加したことはありますか？
(いずれか1つに○をつけてください)

- ①ある(問4へ) ②ない(問3-Bへ)

問3-B 問3-Aで「②ない」に○をつけた方のみにお聞きします。

参加できない(または、参加したくない)理由は何ですか？(当てはまるものすべてに○をつけてください)

- ①いつどのようなことが行われているかわからない(情報が届かない)
②地域活動に取り組む時間がない(曜日、時間が合わない)
③自分の仕事・用事を優先したい
④参加のきっかけがない(近所からのお誘いがない)
⑤一人では参加しづらい
⑥内容が世代や家庭環境と合わない
⑦身体的負担感が大きい
⑧参加のメリットを感じない
⑨人との付き合いがわずらわしい
⑩その他()

活動の見直しのための設問

問4 ○○町内会または連合町内会で行われている次の活動・行事について、それぞれお答えください。(当てはまる欄に1ずつ○をつけてください)

活動・行事名	参加の経験		継続の意向			
	参加したことがある	参加したことがない	今後も継続して欲しい	内容や時間を変えて欲しい	今後継続の必要がない	わからない
回答例) 春祭り		○		○		
連合町内会事業						
①夏まつり						
②文化祭						
③ふれあいゲーム大会						
④ウォーキング大会						
町内会事業						
⑤敬老会						
⑥AA 講習会						
⑦もちつき大会						
⑧秋の収穫イベント						
⑨健康づくり会						
⑩ラジオ体操						

活動への参加のきっかけに対する設問

問5 ○○町内会では、顔が見える関係づくりのため、会員同士の交流を行う考えです。どのような企画・テーマであれば参加したいですか？(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①料理教室・お菓子づくり教室 | ②お茶会 |
| ③飲食店とタイアップした地域食堂 | ④コーヒー教室(淹れ方など) |
| ⑤まち歩きスタンプラリー | ⑥子育てサロン、子ども向けのイベント |
| ⑦防災の訓練や勉強会 | ⑧健康づくり教室 |
| ⑨スマートフォン・SNSの使い方講座 | ⑩地域の歴史を学ぶ |
| ⑪その他() | |

運営の基本的考え方に関する設問

問6 ○○町内会で顔が見える関係づくりのためには、どのような運営が良いと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- ①町内会全体をいくつかのブロックに分けて運営する
- ②マンションごとに連絡係をつくってもらう
- ③定期的な交流会を行う
- ④コミュニティの場を設ける(カフェなど気軽に集まれる場をつくる)
- ⑤サロンなど気軽に集まれる機会を設ける
- ⑥FacebookやLINEなどを活用してつながりをつくる
- ⑦その他()

回覧板の閲覧に関する設問

問7 ○○町内会では、町内会活動をお伝えするために回覧板で情報発信を行っています。回覧板はどのくらいご覧になっていますか。(当てはまるもの1つに○)

- ①回覧板は毎回しっかり見ている
- ②しっかりではないが内容はだいたい見ている
- ③必要な情報の時だけ見ている
- ④ほとんど見ていない・読んでいない
- ⑤まったく見ていない
- ⑥わからない



情報共有の手段に関する設問

問8 現在、○○町内会の活動状況などを十分にお伝えできていない状況にあります。町内会の活動を皆さまに広くお知らせをお伝えする方法について便利だと思うものを教えてください。(便利だと思うもの3つまで○)

- ①回覧板 ②メール ③ホームページ
- ④Facebook ページ ⑤LINEなどのSNSやグループチャット
- ⑥ゴミステーションに掲示板 ⑦わからない
- ⑧その他()

見守りなど町内会が抱えている課題についての設問

町内会の今後のあり方などの設問

自由記入

問11 ○町内会では、見守り活動を大切にしていきたいと考えております。見守りを必要とされますか。(必要か・必要としないに○ ※必要な場合はお名前も)

① () 必要 → 必要な方のお名前: _____
連絡先(電話か携帯): _____
住所: _____

② () 必要としない

問12 町内会の運営に関して、今後どのようなあり方を望みますか。(当てはまるもの3つまで○)

- ① 役員の仕事の縮小や分担がされ、負担が軽減されている
- ② 仕事や家庭を優先することができる
- ③ 役員の輪番制による任期が必ず守られる
- ④ 同世代の人が役員をやっている
- ⑤ 自らの意見や提案が受け入れられる
- ⑥ 活動・行事は必要性の高いものが行われている
- ⑦ 外部の団体と連携して合理的な運営をしている
- ⑧ 情報共有に SNS やグループチャットも活用されている
- ⑨ その他 ()



問13 町内会の活動・行事や運営などについてご意見があれば、自由にご記入ください。

(自由記入欄)

ご協力ありがとうございました。

Googleフォームを活用したアンケート

- アンケート票からGoogleフォームを活用してスマートフォンでも回答できるようにします。

問1 今後の活動・事業を考えるときの参考にするためにお聞きます。
ご家族構成について教えてください。(当てはまるところに人数を記入)
また、回答者さまの世代を右の()のところに○をつけてください。

	1名	2名	3名	4名	5名
0~9歳 男	<input type="radio"/>				
0~9歳 女	<input type="radio"/>				
10代 男	<input type="radio"/>				
10代 女	<input type="radio"/>				
20代 男	<input type="radio"/>				
20代 女	<input type="radio"/>				
30代 男	<input type="radio"/>				

<お試しフォーム>

Googleフォームの回答をお試しできます。
右の二次元コードをスマホで読み取って
アクセスしてください。



質問 回答 57 設定

問9 富丘山の手町内会では、前述の通り役員の担い手不足と高齢化により、今後の町内会運営に支障をきたすことが懸念されます。活動の参加・サポートの可能性についてお答えください。(当てはまるもの3つまで)

- ①健康や時間的制限などにより町内会活動(行事)に参加することは難しい
- ②時期・季節によっては、町内会活動を行うことができる
- ③見守り活動のサポートぐらいは協力できる
- ④町内会活動(行事)には参加するが、運営のサポートはできない
- ⑤事前にわかっていたらイベントの企画や準備ならサポートできる
- ⑥事前にわかっていたら催しなど当日のサポート・手伝いならできる
- ⑦町内会の「お知らせ(広報・ニュースレター)」などを作る程度ならできる
- ⑧SNSでの町内会情報の発信ぐらいならできる
- ⑨役員をやってもよい
- その他:

●Googleフォームの使い方

Google Forms

オンラインフォームで分析情報を素早く取得

フォームやアンケートを簡単に作成して、どこからでもデータを収集し、分析情報を得ることができます。

ログイン 仕事でフォームを使ってみる

フォームの作成には
Googleのアカウント（無料）
が必要
ここからGoogleにログイン

Forms 検索

新しいフォームを作成

テンプレートギャラリー

空白 イベント参加申込書 イベント参加者アン... 注文書

フォーム（タイトル順） 自分以外がオーナー

参加申込みや参加者アンケートのテンプレートが用意されているので、こちらから編集してもOK！

必要な項目を入力しアンケートを作成

The screenshot shows a survey creation interface. On the left, three labels with orange lines pointing to specific elements are present: '名称' (Title) points to the top header '無題のフォーム'; '説明文' (Description) points to the 'フォームの説明' (Form description) field; and 'アンケート内容' (Survey content) points to the question editor area. The question editor shows a question titled '無題の質問' (Untitled question) with a 'ラジオボタン' (Radio button) type selected. Below the question, there are two options: 'オプション1' (Option 1) and '選択肢を追加 または 「その他」 を追加' (Add choice or 'Other'). At the bottom right of the question editor, there are icons for copy, delete, and a '必須' (Required) toggle switch.

名称

説明文

アンケート内容

無題のフォーム

無題のフォーム

フォームの説明

無題の質問

ラジオボタン

オプション1

選択肢を追加 または 「その他」 を追加

必須

<メリット>

○二次元コードからスマホで気軽に回答ができる

- スマホで気軽にアンケートの回答ができます
- 紙を提出する手間がないため、回答しやすくなります

○回答がデータ化しやすい

- Googleフォームの回答は、自動的に集計・グラフ化されます
- 集計に関わる手間がかかりません

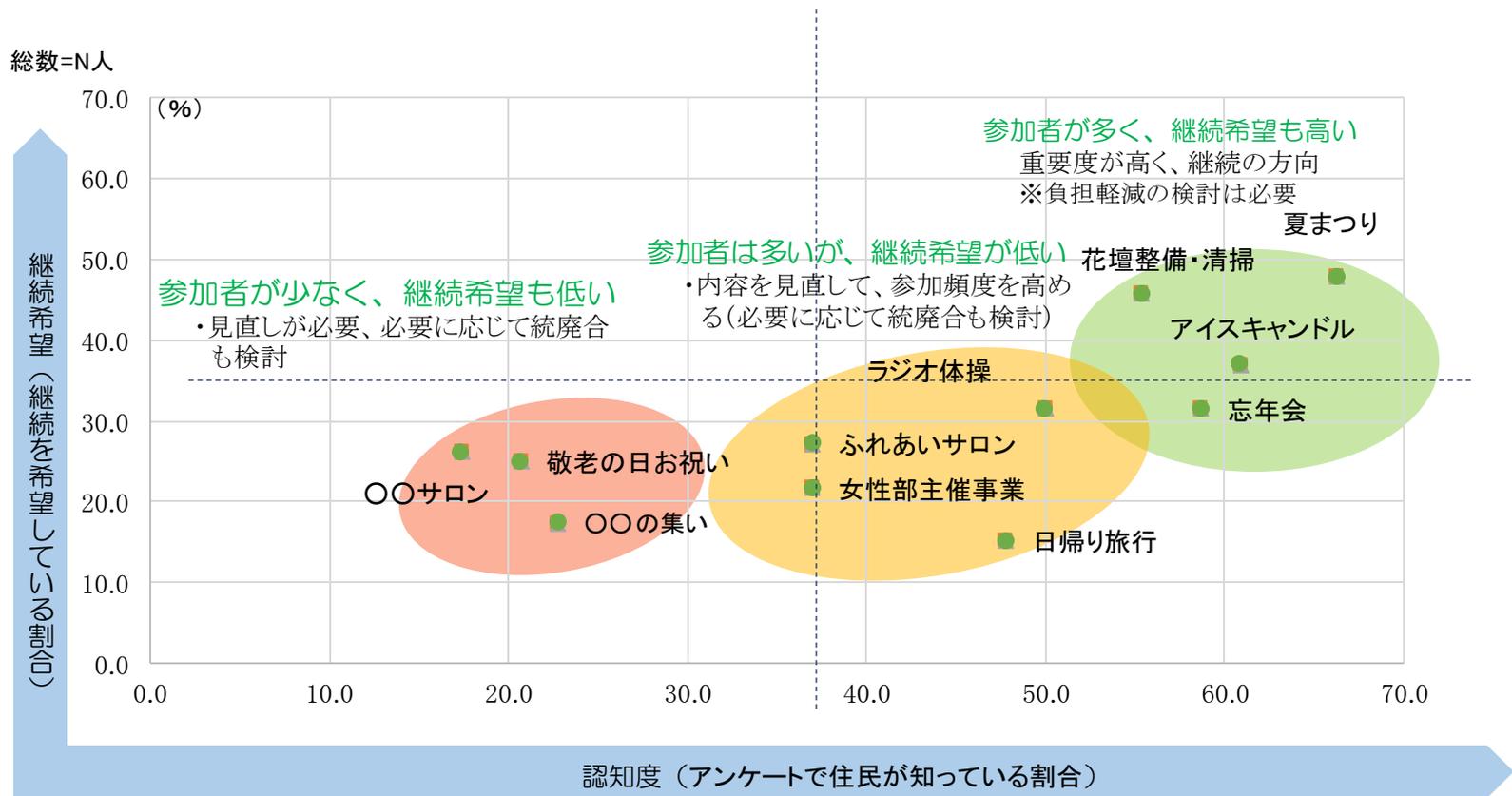
<注意事項>

○個人情報の管理はしっかり行いましょう

- Googleフォームで入力してもらった個人情報は、データとして保存されます。
- データがどこに保管され、どう管理されるか担当者を決めてわかるようにしておきましょう。

(3) アンケートの分析

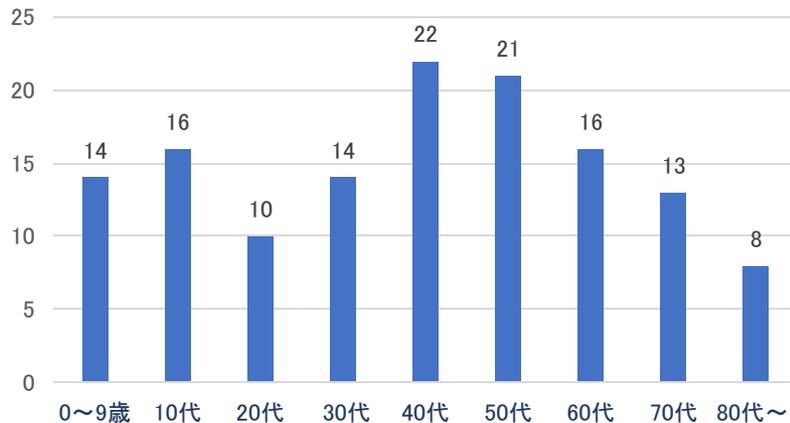
- アンケート結果に基づいて活動の棚卸しを行います。
- ニーズに応じた活動を行うことが必要です。



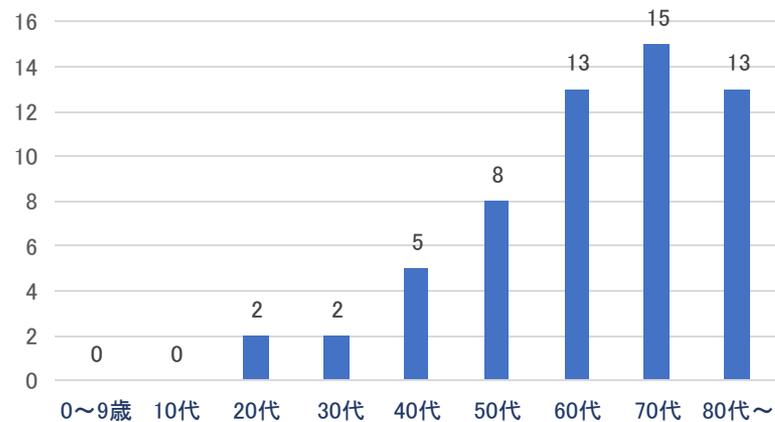
●年代別のニーズ

- 地域コミュニティへのニーズは世代によって異なる

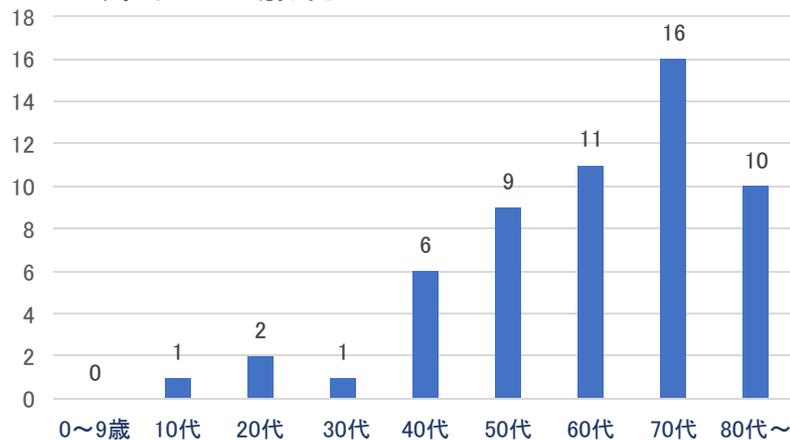
お祭り



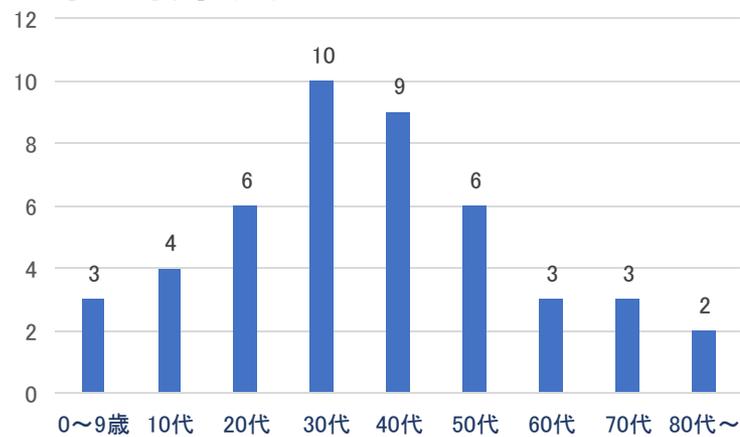
健康づくり教室



日帰りバス旅行



子ども向けイベント

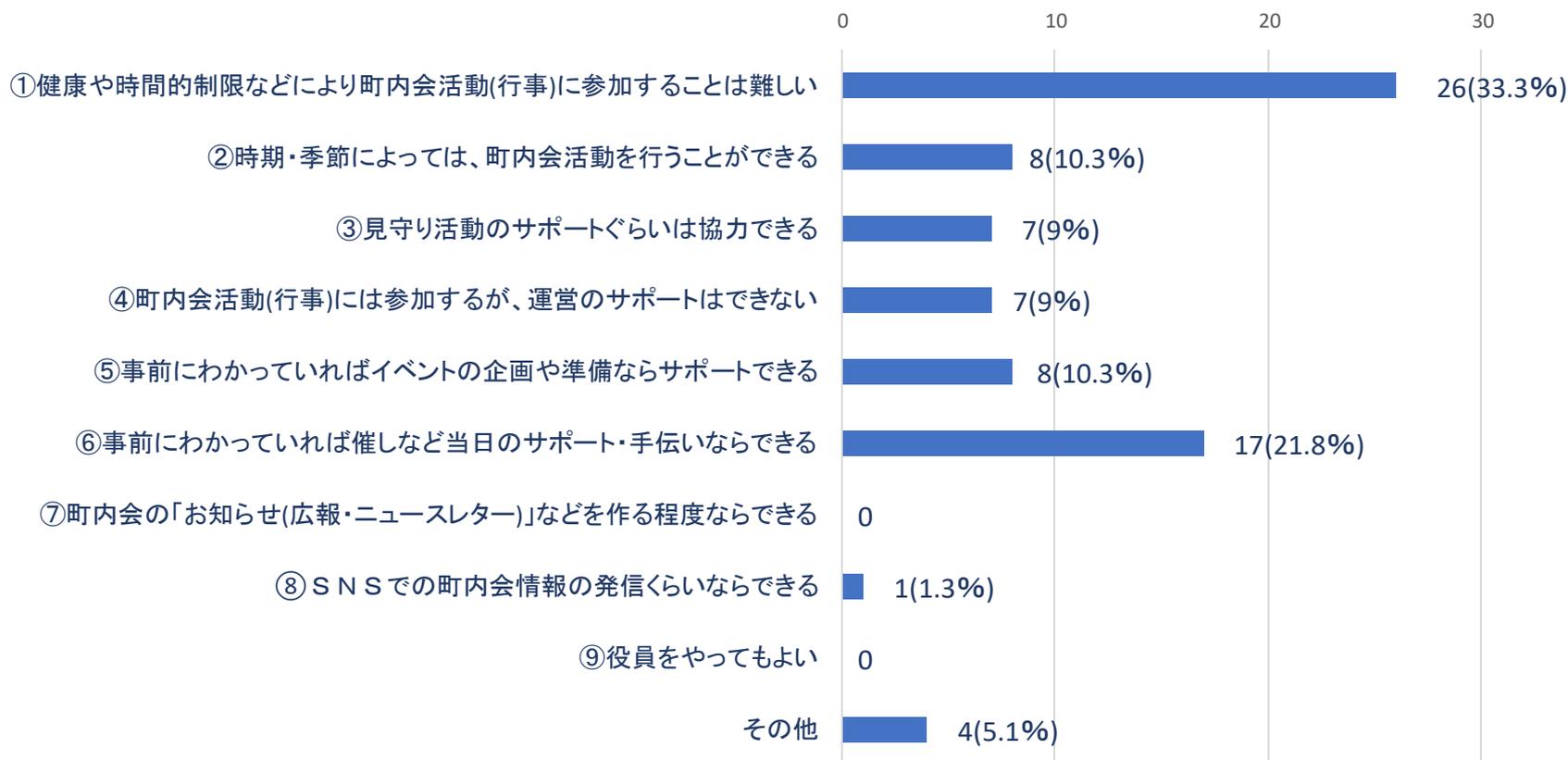


札幌市内のある町内会のアンケート結果より

(4) アンケートからの人材発掘

●アンケートの具体例1

- ・ T町内会では、前述の通り役員の担い手不足と高齢化により、今後の町内会運営に支障をきたすことが懸念されます。活動の参加・サポートの可能性についてお答えください。(あてはまるもの3つまで○)

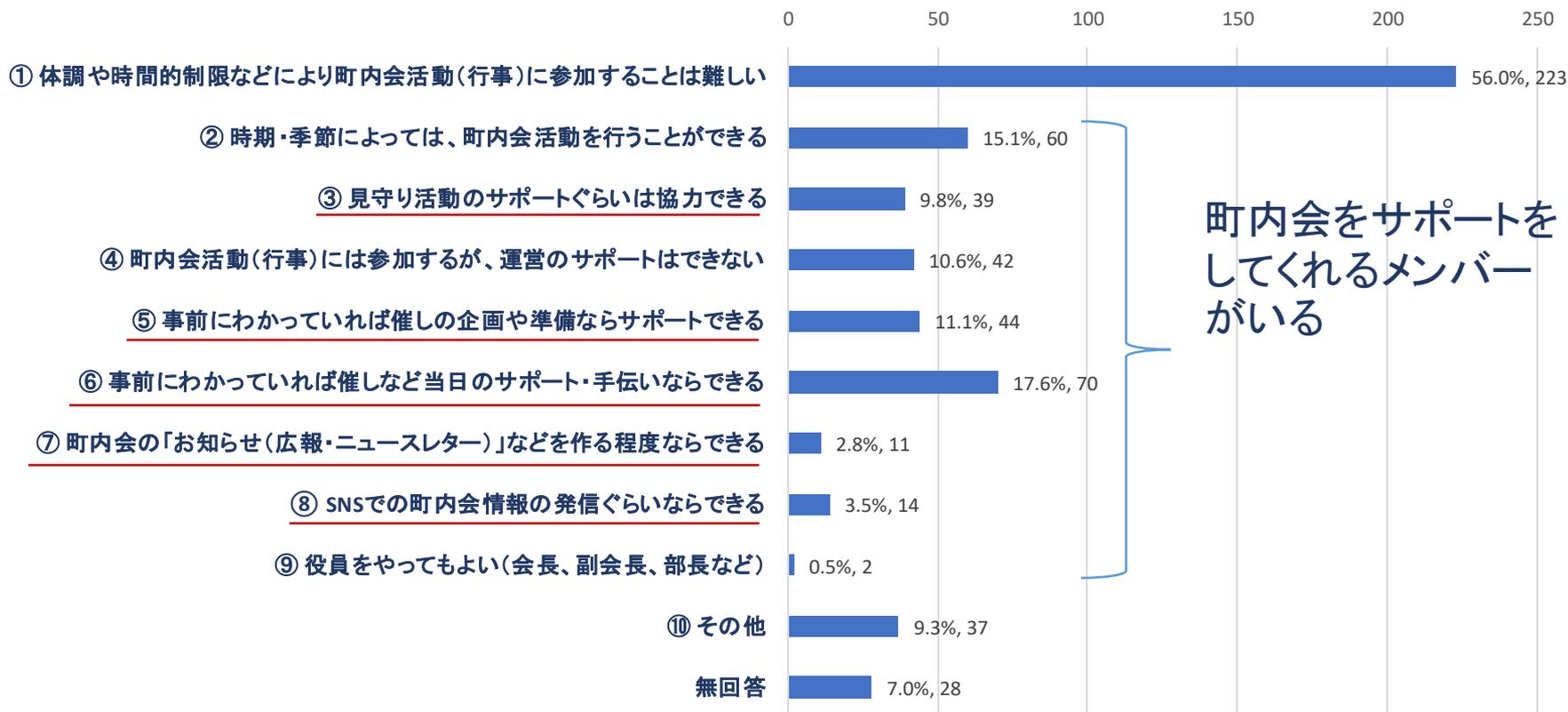


令和7年7月 札幌市手稲区の町内会アンケート結果より

●アンケートの具体例2

- 賃貸住宅・マンションが多い2000世帯を超える町内会で全戸配布のアンケートを実施した。(回答者の75%が賃貸・マンション、居住年数も少ない住民が多い)
- 回答率は約15%にとどまったが、町内会のサポーターができると氏名・連絡先を記入してくださった回答者が40名を超えた。

問 町内会では、役員の担い手不足と高齢化により、このままでは今後の町内会運営に支障をきたすことが懸念されます。活動の参加・サポートの可能性についてお答えください。(当てはまるもの3つまでチェックをつけてください)



●アンケートによる人材発掘例

- 役員や行事の手伝いなど、どの程度活動に参加できるかを確認することが重要です。

サポーターの顔合わせ会の実施など

- アンケートで名前を書いていた方に直接アプローチする。
- 顔合わせ会を実施し、実際にどの程度活動に取り組みそうかを話し合う。
- サポーターは顔合わせ時に、LINEなど連絡を取りやすい手段でつながることが大切である。

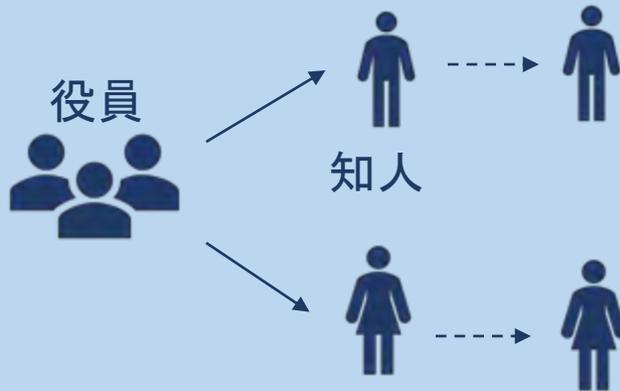


●アンケートで広く人材の発掘

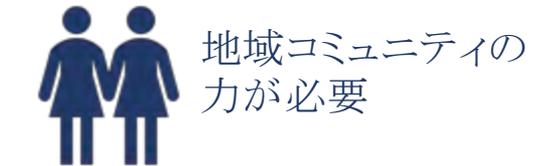
- 役員は、顔見知りからの発掘が多く、その範囲や世代は限られています。
- アンケートで広く人材を発掘することが大切です。

アンケートでの人材発掘範囲

役員による直接的な人材発掘範囲



顔見知りの範囲・世代が近い



子育て世代など



地域に貢献したい

地域に貢献したい

(5) アンケートの人材発掘で再生した町内会



担い手不足で
町内会の解散を役員会で決定



解散の前にアドバイザーに相談



住民にアンケート

- ・解散に賛成したのは1割
- ・若い世代の発掘



発掘した若い世代との意見交換

- ・新たな活動のアイデアの提案

アンケートに基づく組織の見直し

- ・日帰り旅行、新年交流会などを廃止
- ・部の統廃合によって組織を縮小
- ・サポーター制度の導入
(できるときにできることを)

サポーターの
企画運営によるイベント
ハロウィン・クリスマス会



サポーターの増加

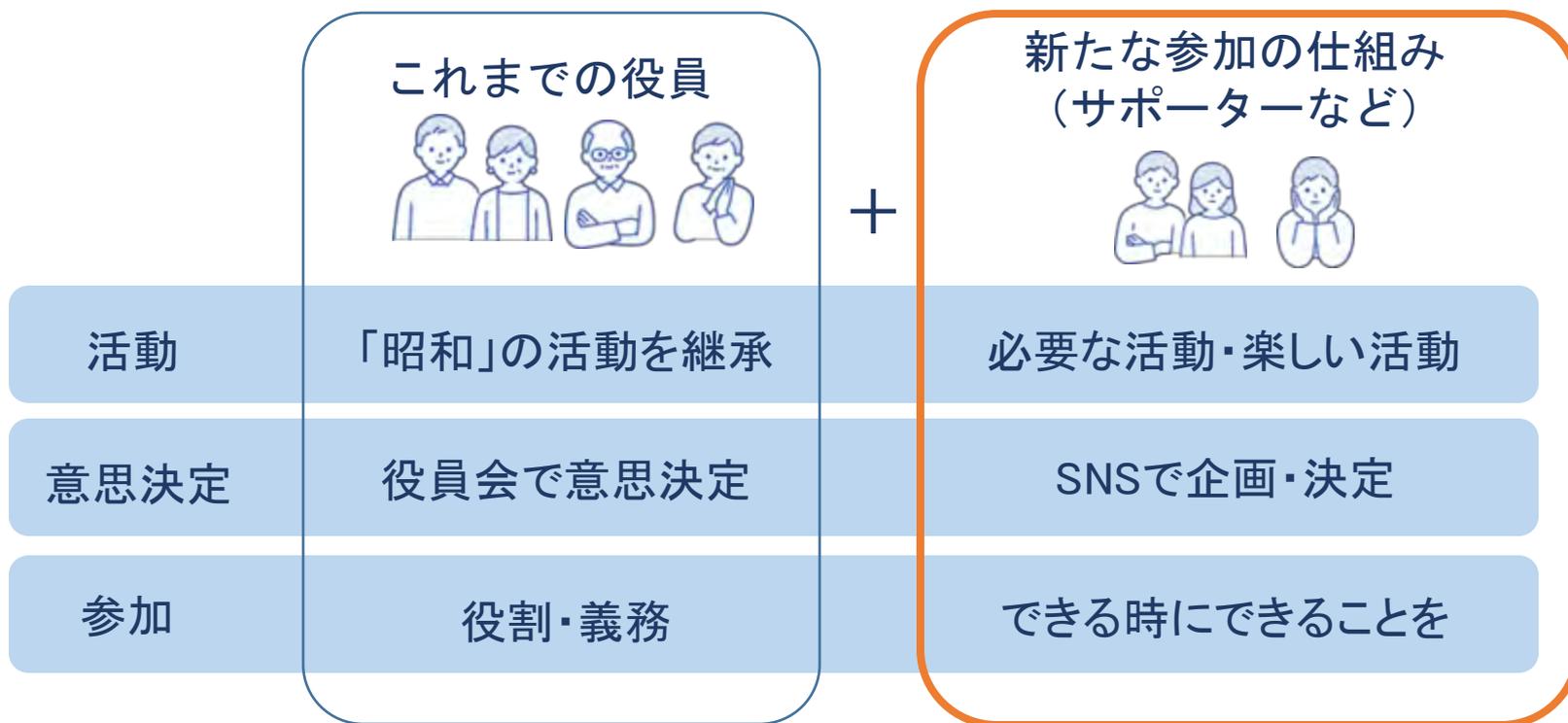
サポーターが企画・開催したクリスマス会



3. 多様な住民が関われる工夫

(1) サポーター制度で参加しやすい町内会

- 共働き世帯や単身世帯の増加などにより、忙しい現役世代や若い世代が参加しやすい仕組みをつくる必要があります。
- できる時にできることに参加してもらおうサポーター制度や実行委員会などの仕組みをつくりましょう。



●サポーター制度

サポーター制度を会則で位置付けることも考えられます。

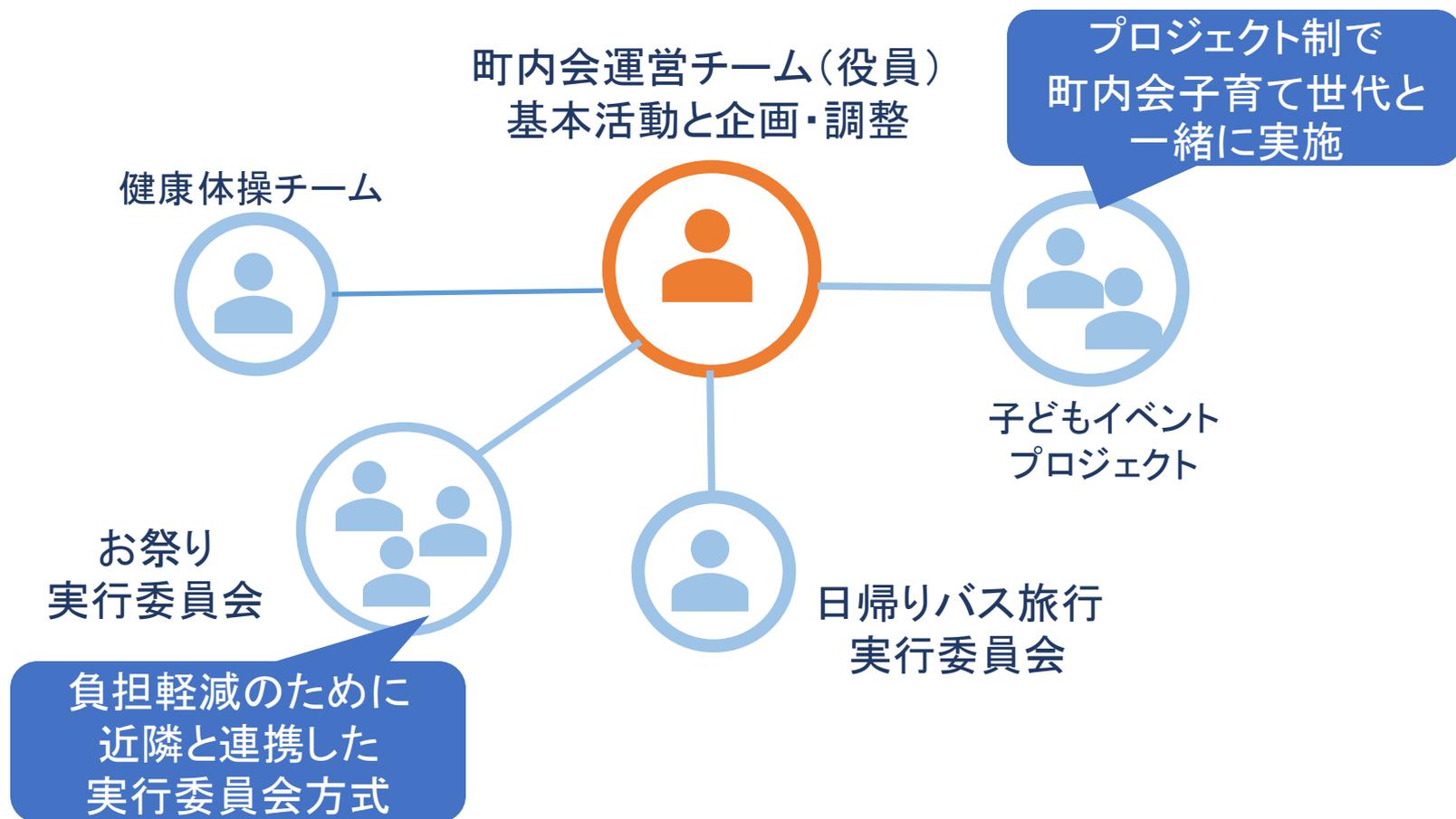
会則(例)

第●条(町内会サポーター制度)

- 町内会は、地域のつながりを広げ、誰もが参加しやすい町内活動を推進するため、「町内会サポーター制度」を設ける。
- 町内会サポーターは、町内会の趣旨に賛同し、「できる時に・できることを」自主的に協力する者とする。
- サポーターは、町内会員に限らず、地域に関心のある者(在勤・在学・出身者等)も登録できるものとする。
- サポーターの主な活動は、次のとおりとする。
 - (1) 行事・イベントの企画運営
 - (2) 高齢者支援・清掃活動・防災訓練等への一時的参加
 - (3) SNSや広報など情報発信への協力
 - (4) その他、町内会長が必要と認めた活動
- サポーターの登録・管理については、町内会長がこれを行い、必要に応じて名簿を作成する。

● サポーターとプロジェクト制

- 子どものイベントや祭りの企画運営、防災訓練などプロジェクトに参加してもらいやすい仕組みを導入する。



●サポーターによるイベント

- サポーターによるイベントを実施してもらう
- 町内会は担当役員1名と予算を決め、そのほかサポーターに任せる
- ある町内会では、サポーターはLINEグループで打ち合わせるので、スピード感が異なる



●二十四軒連合町内会(札幌市西区)

- スノーキャンドルイベントをサポーターと一緒に実施
- イベントには子どもや親など、100名ほどの来場があった
- サポーターは単位町内会から9名、SNSを通じた広報から2名の参加
- 小プロジェクトチームを立ち上げて、既存の夏祭りと今年度の成果をもとにした冬祭りを実施する予定



左の写真はサポーターの方が撮影されたもの

(2) 多様な方が参加しやすい体制

誰もが参加しやすい運営会議

- 役員会の開催日時、開催方法(オンラインなど)
- 役員ハードルを下げる

役員任期のルール化

- 交代しやすい体制の整備

マニュアルづくり

- 次の役員や班長に引き継ぐためにマニュアルを作る。

役員定年制

- 役員の定年ルールを設ける

役員複数制で負担を軽く

- 交代しやすく、負担が少なくなる複数制を導入する



役員は複数制にして重複期間を設けることで継続性を確保できます

●参加しやすい町内会の事例(仙台市 市名坂東町内会)
仙台市HP「事例集「その手があったか！」」より

役員你的生活スタイルに合わせた無理のない柔軟な町内会運営

- 2008年4月から運営が開始された町内会
- 女性が中心に運営
- 役員会は月1回
- LINEグループを活用して意見が反映されるように工夫
- 役員の得意分野が生かせるように役割分担
- 役員の負担軽減から飲み会などは実施していない
- アンケート調査を経て集会施設を建設
- 集会施設で子育て支援「ずんだっこ」を運営、年間延べ1500人が参加
- クリスマス会や豆まきなども実施

(3) 中高校生・大学生の参加・サポーター

- 地域の中高校生・大学生に町内会の活動に参加してもらう。
- 役員が不得意なデジタル化などを中高校生・大学生に参加してもらう。
- 若い世代向けのイベントの企画・運営に参加してもらうことも考えられる。
- 参加してもらった中高校生・大学生には証明書を発行する。

● 高校のボランティア部との連携

- 札幌創成高校ボランティア部の高校生が町内会役員にスマートフォンやLINEの使い方をレクチャー



● 高校と町内会が連携した清掃活動



● 高校生のサポーター(札幌市北第2町内会)

- 夏祭りは札幌創成高校ボランティア部に運営を依頼し、当日の物販や運営は高校生主体で動いてもらうようにした。
- 夏祭り当日は、高校生スタッフとして稼働したことで、役員の手が空き、参加した地域の若い世代としっかりコミュニケーションが取れた。
- 夏祭りに来場した地域の若い世代に役員が積極的に声掛けをすることで役員候補や町内会のサポーターを発掘することができた。



ボランティア証明書(例)

ボランティア活動証明書

本証明書は、下記の者が当町内会において地域活動の一環として誠実にボランティア活動を行ったことを証明するものです。

- 氏名
- 学校名
- 学年
- 活動内容 ●●町内会のデジタル化研修
- 活動期間
令和 年 月 日～令和 年 月 日
- 活動日

町内会名: ●●町内会
役 職: 会長
氏 名: (印)

発行日: 令和 年 月 日

住所: 〒000-0000
(住所を記載)

ご清聴ありがとうございました



<http://www.kitaba.co.jp>
sakemoto@kitaba.co.jp



KITABA みんなの
町内会・自治会ひろば

ワークショップ

アンケートによる人材発掘を考えよう

(1)グループ内での『自己紹介』

- グループ内で自己紹介を手短にお願いします。

自己紹介の項目

- 名前、町内会名・地域名、町内会に関わっている年数、
- 町内会の課題(1つだけ)

グループでの話し合いのルール

①発言は1回、3分まで

長い話は印象に残りません

②人の意見・アイデアを否定しないようにしましょう

町内会でも同じです

③今日はたくさんの方のアイデアを出すことが目的です

(2) アンケートによる人材発掘を考える

①あなたの町内会では、どのようなサポーターがいると町内会運営がよりよくなるか

例)

- お祭りの準備のサポーター
- デジタル化・情報発信のサポーター
- 子ども向けイベントを企画運営してくれるサポーター など

②サポーターの発掘につなげるためには、アンケートでどのような質問にしたらよいか

①どのようなサポーターが いるとよいか

お祭りの櫓を設置



子ども向けイベントの企画



若い世代向けの
イベントの企画運営



SNS担当



会計

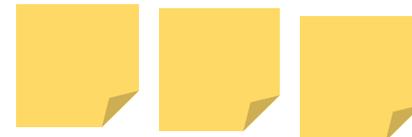


②サポーター発掘につなげる アンケートの質問

アンケートで具体例を示す



人材不足・担い手不足を示す



サポートしてもらえる活動をあげてもらおう



気軽に参加できることを示す



アンケートでの人材発掘を行うための効果的なアイデア

おすすめ
アイデア3つ!

~~~のサポーター  
を発掘するために  
~~する

~~~のサポーター  
を発掘するために
~~する

~~~のサポーター  
を発掘するために  
~~する

A4の用紙に書いてください